

## 【背景】FIT制度の見直し

- ・現在国においては、FIT制度の見直しが行われており、需要地に近接して柔軟に設置できる電源（例：小規模事業用太陽光）や、地域に賦存するエネルギー資源を活用できる電源（例：小水力、バイオマス）は、「地域活用電源」として、災害時のレジリエンス強化や、エネルギーの地産地消の観点から導入拡大される方向。
- ・また、「地域マイクログリッド」の推進も方向性として示されているところ。

将来的に確立が予想される「地域マイクログリッド」を見据え、

- ①自家消費
  - ②災害時のレジリエンスの強化
- の観点から、再生可能エネルギーの導入促進を図っていく。

## 再生可能エネルギーの導入促進の方向性：地域マイクログリッド（地域MG）の構築を見据えた環境整備

